

フェロシルト中のウラン、トリウム含有量比較

2006. 3. 23 兼松秀代 作成

年 度	ウラン ppm		トリウム ppm	
	最小値	最大値	最小値	最大値
1999 (H11) 年	4 ppm	1 0 ppm	3 ppm	3 1 ppm
2000 (H12) 年	2 ppm	7 ppm	1 ppm	1 6 ppm
2001 (H13) 年	9 ppm	2 0 ppm	3 ppm	8 4 ppm
2002 (H14) 年	1 1 ppm	2 2 ppm	7 7 ppm	1 9 0 ppm
2003 (H15) 年	1 4 ppm	3 5 ppm	8 3 ppm	1 7 0 ppm
2004 (H16) 年	1 1 ppm	2 2 ppm	6 6 ppm	1 4 0 ppm
2005 (H17) 年 1月~4月	1 3 ppm	2 2 ppm	8 3 ppm	1 2 0 ppm

出典：石原産業作成 フェロシルトに係る 18 条報告 (2005 年 10 月 20 日付)

「(5) フェロシルトの製品規格」より各年の最小値と最大値を記載

リサイクル認定申請書 (2003 年 2 月) の含有量

ウラン 6 ppm

トリウム 1 1 ppm

1. フェロシルトのウラン、トリウム含有量にはバラツキがある。
2. サイクル認定申請書の含有量より圧倒的に多い。特にトリウムが多い。
3. トリウムは β 線を放出するが国の基準とする測定機器では β 線は感知できない。